



学校便り 琢磨

令和3年度 第3号 R3.4.16 三豊市立詫間小学校

HP <https://mitoyo.schoolweb.ne.jp/mitoyo/takuma-e/>

1学期の学級委員任命式が各クラスでありました。

6年松組	河内 大地 さん	藤田 紗妃 さん
6年竹組	林 大喜 さん	山下稀歩理 さん
6年梅組	庄野 隼太 さん	小森 蘭 さん
5年松組	三島 大空 さん	黒川 和紗 さん
5年竹組	松田 佳亮 さん	米田 萌音 さん
5年梅組	水口銀二郎 さん	安部ひなた さん
4年松組	原 静琉 さん	伊瀬日南子 さん
4年竹組	妹脊 尽 さん	山下ひなた さん
4年梅組	門田 陽登 さん	西山 羽瑠 さん
3年松組	三崎 陽登 さん	松田 心咲 さん
3年竹組	吉田 貫汰 さん	江口 虹渚 さん
3年梅組	飯川 結斗 さん	大北 葉 さん
2年松組	渡部 永琉 さん	福岡 咲月 さん
2年竹組	則久 航志 さん	板倉 芽生 さん
2年梅組	津々池直大 さん	林本 依叶 さん

一学期の学級委員任命式（四月十三日）
学級委員に選ばれたみなさんです。



素晴らしいクラスづくりのリーダーと
なってください。期待していますよ！

「真鍋校長の独り言」 その2

アルバイトの話 その2 (バスの添乗員)

大学生の時には、本当にいろいろなアルバイトをしたものです。どのアルバイトも、今、振り返ってみますと、全て私にとってはいい経験であり、いい思い出となっています。今回は、「観光バスの添乗員」についてお話しします。

大学の掲示板には、「アルバイト募集」のコーナーがあります。ある日、その掲示板に「観光バスの添乗員募集」という紙がはってありました。その会社(富士急行バス)に電話してみますと、「バスガイドではないので、バスに乗って行くだけの簡単な仕事です。」と言われ、それだけでお金がいただけるのかと、さっそくそのアルバイトをすることにしました。

ところが、ただバスに乗って行くだけの仕事ではありませんでした。

例えば、朝7:00にバスが出発の場合は、前日の夜には、バス会社に入り、そこで一晩泊まらなければなりません。もしも、何かあって遅れてしまったらバスが出せないからだそうです。1日のアルバイトにしては、アルバイト代が高いと思っていましたが、前日の夜から拘束されるということだったので。そして、仕事の内容が書いてあるメモを渡されます。では、その日のお仕事を再現してみます。

朝6:00。運転手さんと2人並んで、会社の偉い人から気をつけることや運行計画を聞きます。もちろん健康チェックもします。6:15。バスの点検です。私はバスの外でいて、ライトやウインカーなどが正常かどうかを確かめます。掃除や窓ガラスふきもして、座席の点検もします。7:00に出発するまでに、かなり疲れてしまいます。お客様を迎えに行くまでは、座っていてもいいのですが、バスが着くと、バスの誘導、そしてお客様の出迎え、座席への誘導、お客様の荷物の積み込み等があります。そして、バスが出発します。最初はお客様へのご挨拶です。「本日は、富士急行バスをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。本日、運転手は〇〇、添乗させていただきます私は真鍋と申します。どうぞよろしくお願いいたします。それでは、車内で気を付けていただきたいことを・・・。」となります。挨拶が終われば座って目的地まで行けばよいことになっているのですが、それが、実はそうではありません。大抵のお客様は、私にガイドをしろと言います。それはまず無理なのでお断りしますが、カラオケの曲をかけたり、お客様が用意した飲み物を配ったり、気分が悪くなった方を介抱したり、ビデオをかけたり、マイクを回したりと、結局は、目的地まで休む暇がありません。トイレ休憩のサービスエリア等では、お客様に買い物を頼まれたり、出発時刻になっても戻ってこないお客様を探したり、運転手さんに、窓ガラスの掃除を命じられたりと、「もう、かんべんしてください。」と言いたくなるほど仕事があるのです。

12:00。目的地に到着します。運転手さんは、休憩とお昼ご飯ですが、私は、バスの車内清掃、ガラスふきをしなければなりません。ゴミを片付けるだけでも大変です。しかし、お客様が観光している間は、少し休むことができます。その間に、トイレに行き、食事を済ませます。目的地での時間が長ければ長いほど、休む時間は長くなります。この日は、目的地で3時間滞在でした。15:00頃、帰路につきます。帰りのバスでも仕事は同じです。夜の21:00頃、バスが到着する少し前に、お礼のご挨拶「本日は、富士急行バスをご利用いただきまして誠にありがとうございました。・・・。」をし、お客様が全員バスを降りたら忘れ物が無いかの確認をし、バス会社まで戻ります。バス会社に着くのが22:00頃。これで終わりではありません。車内の清掃と、バスの洗車(大きな洗車機を通るが、細かいところは手で洗う)、点検をしなければなりません。23:00過ぎに、全ての仕事が終わります。

バスの添乗員のアルバイトは、何回かやりました。大変でしたが、楽しいこともありました。特に思い出に残っているのが、小学生の遠足の添乗です。一般のお客様と比べて学校の遠足はとても楽です。それは先生方がしっかりと子どもたちを見てくださり、指導して下さるからです。車内にゴミが落ちているということもまずありません。お客様が小学生の時だけ、運転手さんをお願いして少しだけガイドさんのまねごとをさせていただきました。教育実習みたいなものですね。子どもたちとのやりとりが、とても楽しかったです。そして、最後は、必ず「ガイドさんじゃなくて、添乗員のお兄さん。今日は、本当にありがとうございました。」とお礼まで言ってくれます。

「おい、お前、バスの添乗よりは学校の先生に向いてるな。卒業したら学校の先生になるのかい?」なんて、会社に戻る途中で、運転手さんに言われたこともありました。